

湘南医療大学

市民公開講座

湘南医療大学では教育・研究の成果を広く社会に開放し
地域社会への貢献を通して地域の健康増進に資するため、公開講座を開催しております。

痛みと鎮痛：古くて新しいアスピリン

公開期間：10月30日(土)～11/12(金)

講師 東山 公男

湘南医療大学薬学部医療薬学科 教授

2021年4月に開設した薬学部で、薬品製造研究室を担当しています。強力な鎮痛作用を持ちながら、副作用のない鎮痛薬の開発を行っています。

講座概要：アスピリンは、1897年にドイツのバイエル社が開発した解熱鎮痛薬です。発売後120年以上たった現在でも一般用医薬品市場におけるブランド別売上げでは世界トップ5に入る、世界でもっとも知られた医薬品です。しかし、その作用の仕組みが解明されたのは、比較的新しく1971年のことでした。その後も心筋梗塞や狭心症、脳卒中、大腸ガンにも効果があることがわかるなど、いまなお注目されている薬です。今回の講座では、このアスピリンについて、紀元前にさかのぼって解説します。



参加方法：

下記 URL にアクセスして下さい。

URL：https://sums.ac.jp/html/member_of_society/event/



《問い合わせ先》

湘南医療大学地域連携室

TEL045-821-0109

〒244-0806 神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-48

【土・日・祝を除く 9:00～17:00】

2021年4月 薬学部医療薬学科 開設